



2020年6月17日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 久 保 泰 三
(コード番号2784 東証一部)
問 合 せ 先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 根 本 壮 一
(TEL:03-5219-5102)

アルフレッサ株式会社による ファーマバイオ株式会社との資本提携について

当社の子会社であるアルフレッサ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:増永孝一、以下「アルフレッサ」といいます)は、ファーマバイオ株式会社(本店:愛知県名古屋市、代表取締役:草野仁、以下「ファーマバイオ」といいます)と資本提携いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提携の背景と目的

再生医療等製品は、流通における品質および安全性の観点において、従来の医薬品とは異なる管理が求められます。特に細胞由来の製品に関しては、厳格な温度管理やトレーサビリティ^{※1}が要求され、こうした要件を充足できる、高品質な流通体制を構築する必要があります。

ファーマバイオは、再生医療等製品の開発ならびに開発製造受託を行う企業です。同社は再生医療等製品の製造管理及び品質管理の基準である GCTP^{※2} に準拠し、低リスクでかつ低コストな再生医療等製品の製造をサポートするとともに、安全性と品質を高めるための様々なサービスを提供してきました。同社は、これまで培われた製造技術とノウハウに基づいて、複数の製品開発を進めております。

アルフレッサグループは、「19-21 中期経営計画 さらなる成長への挑戦～健康とともに、地域とともに～」において、グループ経営方針として「事業モデルの変革」を掲げており、成長分野への積極的な投資により事業領域の拡大を目指しております。

アルフレッサは今回のファーマバイオとの資本提携を通じて、同社が開発中の自家細胞型^{※3}再生医療等製品の流通および販売に関する優先交渉権を取得いたします。それとともに同社製品をモデルとして、アルフレッサの殿町再生医療流通ステーション^{※4}における自家細胞型再生医療等製品のサプライチェーン体制を確立いたします。具体的には、原料調達から製品納入まで一貫通貫した品質維持や安全性の確保、安定供給を可能とするための流通体制の整備、個々の再生医療等製品の特性に合わ

せた輸送システムの設計、そして製品の追跡管理情報をサプライチェーン全体でタイムリーに共有する体制の確立に向けた検討等です。

アルフレッサは、高品質な流通管理体制が求められる再生医療等製品に関して、安心・安全に患者様の元へ供給出来るよう努めてまいります。

※1 トレーサビリティ: 物品の流通経路を生産段階から最終消費段階あるいは廃棄段階まで追跡が可能な状態

※2 GCTP (Good Gene, Cellular, and Tissue-based Products Manufacturing Practice) : 再生医療等製品の製造管理及び品質管理の基準

※3 自家細胞型: 培養等の加工を施す細胞として、治療を受ける患者様自身の細胞を用いるもの

※4 殿町再生医療流通ステーション: アルフレッサが 2018 年 8 月に設置した再生医療等製品の保管・輸送拠点

2. 資本提携の内容

新たに取得する相手方の株式の数	7,143,000 株 ※5
発行済株式数に対する割合	3.6%※6

※5 種類株式

※6 全ての発行済み種類株式を普通株式へ転換した場合の普通株式における割合

3. 提携会社の概要

(1)名称	ファーマバイオ株式会社	
(2)本店所在地	愛知県名古屋市中区上名四丁目14番17号	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 草野 仁	
(4)事業内容	再生医療等製品の開発、再生医療等製品開発製造受託、細胞の微生物安全性試験等各種受託試験・検査、各種製造システム・装置の開発他	
(5)資本金	3億5800万円(2020年5月現在)	
(6)設立年月	1978年4月(社名変更 2010年10月)	
(7)上場企業と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

以上